



下野市立南河内第二中学校

平成29年度

第7号

校長室だより

H29. 7. 20

発行者

上野 保久

7月19日(水)、表彰式を行いました。おめでとうございます。

第1回鹿沼シングルスバドミントン大会 優勝 S・M

下都賀支部水泳競技大会

女子団体 第3位

優勝 I・M

//

女子50m自由形

優勝 T・M

//

女子100m自由形

優勝 T・M

//

女子200m自由形

優勝 S・K

//

女子100mバタフライ

優勝 S・K

//

女子200m個人メドレー

第2位 I・M

下都賀春季地区水泳競技大会

3年女子50m自由形

優勝 I・M

//

3年女子100m自由形

第2位 T・M

//

2年女子100m自由形

優勝 T・M

//

2年女子200m自由形

優勝 S・K

//

2年女子100mバタフライ

優勝 S・K

//

2年女子200mバタフライ

第2位 S・K

春季県水泳競技大会

2年女子100mバタフライ

第2位 S・K

//

2年女子200mバタフライ

第2位 S・K

第1回茂木TTS招待卓球大会

男子団体 準優勝

総体下都賀支部卓球強化練習会

男子団体 優勝

女子団体 第3位

//

男子シングルス

優勝 F・C

//

男子ダブルス

優勝 F・C

Y・K

//

男子シングルス

第3位 O・S

//

男子シングルス

第3位 N・K

//

女子シングルス

優勝 I・M

//

女子ダブルス

優勝 T・S

I・M

//

女子シングルス

第3位 T・S

//

女子ダブルス

準優勝 S・N

T・S

//

1年男子シングルス

優勝 H・T

//

1年男子シングルス

準優勝 A・K

//

1年男子シングルス

第3位 T・D

//

1年女子シングルス

準優勝 T・A

//

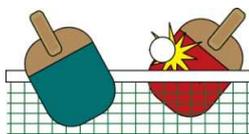
1年女子シングルス

第3位 O・M

県春季卓球大会

女子シングルス

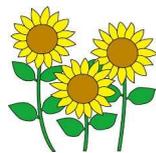
第3位 I・M



夏休みに向けて ~手応えのある夏休み~

明日から始まる夏休みに向けて、生徒に話すことを考えました。その中心は、『手応え』です。夏休みが終わったときに『手応え』を感じることができるような過ごし方をしてほしいということを述べようと思います。

『手応え』とは、「働きかけたことに対する相手の反応」という意味です。具体的には、一生懸命勉強したことに対する学力の向上とか、一生懸命練習したことに対する技術の向上というようなことがいえると思います。どんなに価値のある梵鐘（つり鐘のこと）でも、打たないとひびきません。『手応え』を期待するほど、頑張るのです。このことを生徒に呼びかけ、その反応を期待したいと思います。ご協力、よろしくをお願いします。



これはおすすめ私の一冊



『一瞬であなたが輝く！奇跡の授業』

比田井 和孝・比田井 美恵（ひだいかずたか・ひだいみえ）著
王様文庫 571円

筆者は、現在、長野県の上田情報ビジネス専門学校の校長（美恵）・副校長（和孝）をしています。あるきっかけで和孝氏が「就職対策授業」として行った授業が反響を呼びました。それを皮切りに、その授業録をまとめたメルマガによって、生徒だけでなく全国にその感動の授業が広まりました。そのような話題の本とは知らずに、題名に惹かれて購入し、一気に読みました。

すばらしい人との出会いによって、変わっていく人生を述べていると思いました。ただ、その出会いは、「素直な心」なしには、平凡な、何も得るところのないものと化します。人からもらうよりも人に与えることがどんなに大切なことを教えてくれています。私は、なんのためにそれをするのかを常に深く考え、自分の「在り方」をどこに置くのかが、人生を幸せに生きる鍵になるということ学びました。

（「序文」から）

「幸せになってほしい」・・・これが私たちのたった一つの願いです。私たちが考える「幸せ」とは、「学生が本当に社会から必要とされ、信頼され、周りの人から好かれる人間になること」。

「君がいてくれて本当によかった」と言われることが、社会人として一番幸せを感じる瞬間であり、そんな人であれば、幸せな家庭を築き、幸せな人生を送ることができると思っています。

お知らせ



- 生徒会の発案により、九州北部豪雨災害の支援について、先頃義援金を集めました。皆様のご協力により、合計60743円の義援金が集まりました。このお金は、福岡市に送ります。そこから福岡県に送られ、福岡県内の被災地域と大分県・熊本県・長崎県の被災地域に分配されるそうです。被災地の日でも早い復興を願ってやみません。ご協力、ありがとうございました。

校長室の窓から

- 2年生の社会体験学習場所を巡回しました。作業中の生徒、訓練体験中の生徒、接客中の生徒、在庫管理中の生徒、調理中の生徒もいました。皆、その職場でかわいがられ、のびのびと働かせていただいているなと思いました。世の中にはたくさんの仕事があって、それに従事している人もそれぞれの考えをもって励んでいるのでしょう。118人が31事業所に分かれ、体験したことやそこで聞いたお話は、31種類あったのだと思います。それも、同じ事業所であっても個々の受け取り方で、もっとも増えていったと思います。緊張しながらも、誠実に取り組む生徒の姿を見て、私は、生徒一人一人が、「何を学んだか」を明確にし、今後の自分の『勤労観』を考える一助になればいいなと思いました。
- 7月18日（火）、薬物乱用防止教室を行いました。薬物乱用と聞くと、普段の中学生には別世界のことのような気もしますが、これから待ち受けるであろう様々な誘惑から逃れるためにも、今の時期に行うことは、たいへん意義があります。一度手を染めるとやめられなくなるのが薬物です。どのような理由からかは分かりませんが、薬物に手を染め、苦しい思い、悲しい思いに一生さいなまれている人を知っています。また、通常な意識でなくなり、犯罪を犯してしまった人も知っています。そのような、人生を台無しにする薬物から逃れる方法の一つを、生徒たちは今回学んだと思います。改めて、「判断力のある生徒の育成」に力を入れねばと強く思いました。

